

# 上下水道局

## <予算額>

問い合わせ先:財務課 200-3104 内) 45403

**173,285,567千円** (対前年度比: +11.5%)

## <主な事業>

### 浸水対策

下水道施設 3,764,195千円

- 丸子地区などにおける浸水対策を推進します。
- 浸水対策や合流改善対策など多様な機能を備えた大師河原貯留管の整備を推進します。
- ゲリラ豪雨にも対応できるよう、光ファイバー水位計を活用した管内水位データの把握による施設の効果的な運転管理の検討（渡田地区で試験的に設置・検証）や、浸水シミュレーションによる効果的な対策の実現に向けた検討を行います。



大師河原貯留管の整備

### 上下水道施設の地震対策

水道施設 6,328,013千円

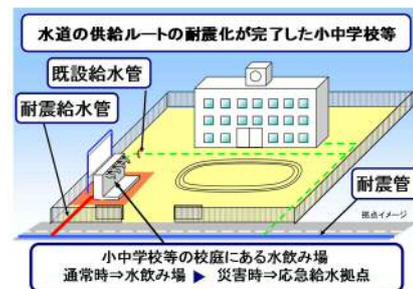
工業用水道施設 358,641千円

下水道施設 2,655,198千円

- 基幹施設である鷺沼配水池の耐震補強や末吉配水池の更新を進めるとともに、地震発生時の管路被害を抑制するため、市内の老朽化した管路の更新工事を耐震管で実施します。また、災害時の飲み水の確保については、25年度に市内全域の応急給水拠点の整備が完了することを受けて、新たに配水池・配水塔と供給ルートが耐震化が完了した小中学校等の水飲み場を活用し、開設作業が不要な応急給水拠点の整備を計画的に進めます。【水道】



鷺沼配水池 耐震補強



開設不要な新たな給水拠点の設置

- 基幹施設である長沢浄水場第2沈でん池の耐震補強等を計画的に進めるとともに、地震発生時の管路被害を抑制するため、市内の老朽化した管路の更新工事を耐震管で実施します。

### 【工業用水道】

- 老朽管が多く地盤の液状化による被害が想定されている川崎駅以南の地域の重要な管きよの耐震化や、その他の地域（川崎駅以北）の重要な管きよの耐震診断を推進します。【下水道】
- 加瀬水処理センターなどにおける耐震化工事を推進します。【下水道】
- 津波浸水被害が想定されている入江崎水処理センターや渡田ポンプ場などにおいて、防水扉の設置等の津波対策を推進します。【下水道】

## 上下水道施設の再整備・再構築

水道施設	2,874,264千円
工業用水道施設	1,601,194千円
下水道施設	3,526,020千円

○水道事業の再構築計画に基づき、浄水場の統廃合による施設能力の増強と耐震化を目的とした長沢浄水場第2期工事を引き続き進めるとともに、災害時の飲み水の確保を図るため、生田配水池の貯水容量を増強して更新を進めます。【水道】

○工業用水道事業の再構築計画に基づき、基幹施設である稲田取水所の更新を進めるとともに、中間配水所については、長沢・生田の各浄水場に調整池を築造して機能を分散したことなどを踏まえ、コンパクト化を図ったうえで更新を進めます。【工業用水道】

○老朽管が多い入江崎処理区において、布設替えや更生工法による老朽管の再整備を推進します。【下水道】

○渡田ポンプ場雨水施設の再構築及び、市内各所の水処理センター・ポンプ場における機械、電気設備の計画的な長寿命化や更新を推進します。【下水道】

○市民生活に必要な不可欠な水道水等の製造工程を見学することにより、水道・工業用水道事業に対する理解と関心を深めていただくため、長沢浄水場に、子どもたちや市民、さらに海外からの視察者にも対応できる広報施設を整備するための基本設計を実施します。

【水道・工業用水道】



長沢浄水場整備工事完成予想図

## 上下水道施設の維持修繕

水道施設	2,686,411千円
工業用水道施設	139,589千円
下水道施設	1,525,018千円

○上下水道施設の維持管理・修繕工事について計画的・効率的に実施します。

・送水管、配水管及び給水管の漏水修理工事等【水道・工業用水道】

・下水管きょ、ポンプ場、処理場などの各施設における、老朽施設の補修工事等【下水道】

## 下水道施設の高度処理化

下水道施設 3,512,101千円

○入江崎水処理センター西系再構築事業（2/2 系列施設、沈砂池管理棟）や等々力水処理センターの高度処理施設の整備を推進します。



入江崎水処理センター西系再構築

※表内の図は完成予定のイメージです。

# 交 通 局

## <予 算 額>

問い合わせ先: 経理課 200-3203 内) 47301

**15,380,854千円** (対前年度比: +39.8%)

## <主な事業>

### 輸送安全性の向上

28,009千円

- 運輸安全マネジメントに基づき、安全管理体制を適切に運営します。
- 車内人身事故や自転車接触事故など、発生形態に応じた事故防止対策を強化します。
- 大型液晶モニターを使用した電子掲示板を全営業所の点呼場周辺に整備し、運転手への輸送の安全に係る情報伝達を強化します。
- 運転手、整備職員等を対象とした職員研修を効果的かつ計画的に実施することにより、輸送安全に係る意識や技術の向上を図ります。
- 運転技能及びお客様サービスのさらなる向上に向けて、運転技能コンクールを開催します。



(S字・クランク競技)



(車いす対応競技)

第4回川崎市バス運転技能コンクールの開催 (25年10月)



### お客様満足度調査に基づくサービス向上の取組

3,597千円

- お客様満足度調査を実施し、事業運営に反映することにより、お客様により満足いただける市バスサービスを提供できるようにサービス向上に取り組みます。
  - ・市バスモニター調査の新規実施及びその結果に基づくサービス向上の取組 (新規)
  - ・お客様アンケートの実施及びその結果に基づくサービス向上の取組



乗車時の感謝の気持ちを込めた接客の推進

### バス行先案内の充実 (拡充)

5,867千円

- お客様が安心・快適に市バスを利用できるように、より分かりやすいバス行先案内へと改善します。
  - ・途中から分岐する系統に枝番を表示するなど、分かりやすい系統番号への改善
  - ・利用者が多い停留所や公共施設などの途中経由地をバス行先案内表示に表示



## バス運行情報の提供

46,323千円

○お客様の利便性向上に向けて、携帯電話やパソコンから市バス運行情報を提供する市バスナビサービスを実施します。



利用区間を指定して検索 指定停留所を指定して検索 最寄駅を指定して検索

○停留所等における市バス運行情報の提供の充実に取り組みます。(拡充)

- ・停留所運行情報表示器のタブレット型の導入等による整備推進 (3停留所→7停留所)

## バス停留所施設の維持・整備

37,396千円

○停留所標識及び停留所上屋の清掃・補修を計画的に実施し、安全で清潔なバス停留所施設の提供を行います。

○お客様への快適なバス待ち空間の提供に向けて、バス停留所施設を計画的に整備します。

- ・停留所上屋 8基
- ・照明付停留所標識 20基
- ・停留所ベンチ 50脚



停留所上屋

照明付停留所標識

## 営業所の管理委託

1,574,201千円

○運行の効率化とお客様の利便性を確保するため、営業所の管理委託を引き続き実施します。

- ・上平間営業所及び菅生営業所
- ・営業所管理委託に係る評価委員会の運営

## 営業所の建替整備（新規）

28,650千円

○老朽化が著しく、適正な耐震補強ができない施設である上平間営業所について、新たに営業所の建替整備を実施します。

- ・上平間営業所の建替に向けた基本計画策定等



築49年の上平間営業所

## バス車両の購入

63,356千円

○バス車両の使用年数について、現在の12年から18年に延長することを目指し、26年度から30年度までの間は、更新台数の平準化を考慮して、15年を基本とした更新を計画的に実施します。

- ・ノンステップバス 3両  
(26年度購入車両数)



ノンステップバスなどを含めた  
バリアフリー対応車両導入率100%

# 病 院 局

<予 算 額> 問い合わせ先:経営企画室 200-3855 内)70520

48,016,729千円 (対前年度比: +20.4%)

<主な事業>

## 医療の質及び患者サービスの向上 14,820,253千円

○国の社会保障改革プログラム法により今後検討が進む病院・病床機能の分化・強化連携、在宅医療の充実等に柔軟に対応するとともに、公立病院としての役割を果たしながら、地域における医療の質のさらなる向上を目指します。

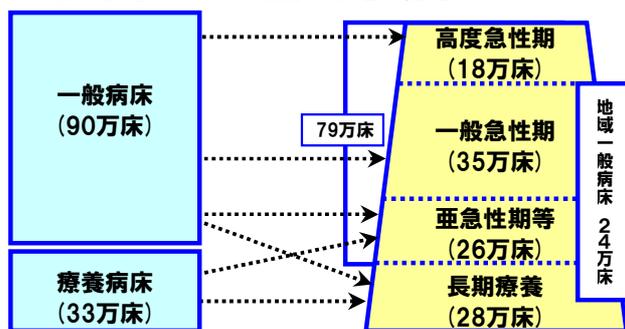
### ・救急医療体制の継続的な確保【川崎病院】

救急搬送患者(特に三次救急患者)の受入れや、小児救急医療・周産期医療を継続的かつ安定的に提供するため、引き続き優秀な医師の確保に努め、市の基幹病院として今後も着実に「高度急性期」の役割を担う体制を確保します。



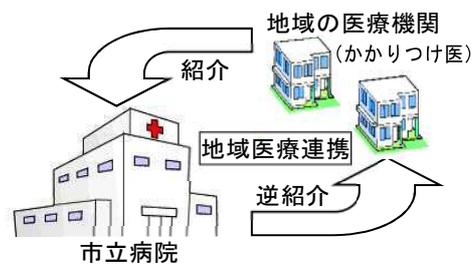
川崎病院

### ◆今後検討される病床機能の分化・強化のイメージ



### ・地域医療連携のさらなる推進

地域の医療機関との役割分担と連携により、市立病院本来の役割である2次・3次医療機関として高度・専門的な医療を提供するため、川崎病院は地域医療連携の推進に向け今後も取組を強化し、井田病院では「地域医療支援病院」の承認取得に向けた取組を進めます。



## 川崎病院スマート化の検討 6,480千円

○「エネルギーセキュリティの向上」と「明るく魅力ある病院づくり」をベースとした建物・設備の環境配慮型中長期保全の方向性を明らかにし、あわせてICTを活用した医療の質のさらなる充実を図る「川崎病院スマート化」の検討を進めます。



## 緩和ケア病床の増床【井田病院】 290,740千円

○井田病院では、地域がん診療連携拠点病院としてさらなる機能強化を図るため、地域に不足する緩和ケア病床を増床します。

・緩和ケア病床 20→23床(26年5月供用開始予定)

## 井田病院再編整備事業の推進

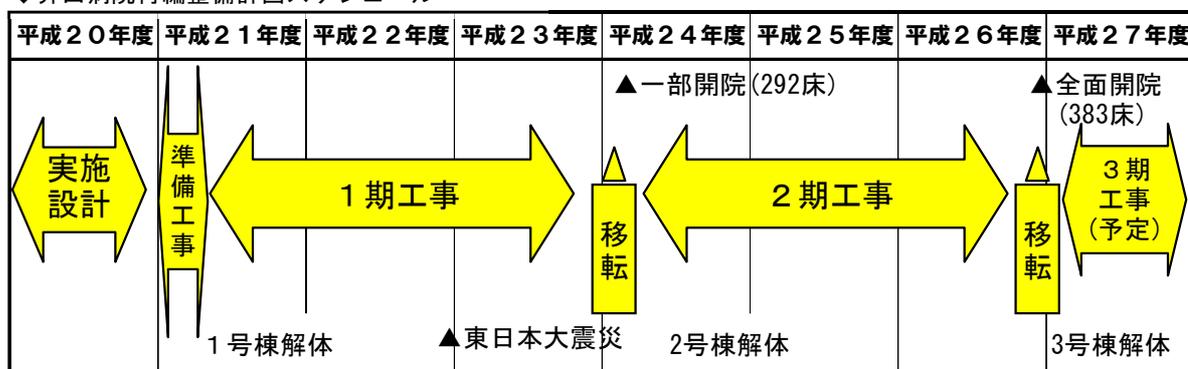
3,525,982千円

- 現在実施中の2期工事を着実に推進するとともに、がん等高度特殊な医療の提供や二次救急医療の強化など、再編整備の基本方針である病院機能の充実・強化を図りながら、26年度内の全面開院に向け取組を進めます。
- 27年度以降に予定している3期工事の実施に向けて、課題の解決に取り組めます。



井田病院

### ◆井田病院再編整備計画スケジュール



## 良質な医療の提供を担う人材の育成・確保【井田病院】

288,590千円

- 井田病院の全面開院に伴う救急室開設に向けて体制を整備し、救急専門医等を確保・育成するとともに、救急機能の強化への対応を図ります。
- 再編整備に伴い、がん検査・手術が可能な専門医師の拡充や、全面開院時に必要な看護師等を確保するとともに、地域の医療機関との連携協力体制の整備を進めます。



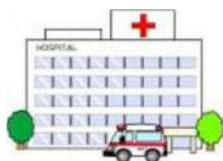
## 多摩病院の安定的な運営の推進

818,325千円

- 指定管理者である学校法人聖マリアンナ医科大学と連携しながら、北部地域における急性期医療を担う中核病院として、安定的な運営を推進します。
- 地域に不足する小児医療を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、アレルギー医療等を提供するとともに、災害医療拠点病院としての役割を担い、地域医療支援病院として質の高い医療を提供します。



多摩病院



## 特別会計予算

本市の予算は、一般会計のほかに、主に特定の収入をもって特定の事業を行う場合で、一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に特別会計を設けています。

ここでは、特別会計で実施している事業等をご紹介します。

### 競輪事業

19,607,789千円

○車券売上金収入等による競輪事業の運営及び競輪場の整備（年12回49日、開催予定）

### 卸売市場事業

1,830,096千円

○市場使用料、施設使用料等による卸売市場の整備・運営（北部市場(中央)・南部市場(地方)）

### 国民健康保険事業

132,974,518千円

○国民健康保険料等による医療保険の給付等（被保険者数(年平均) 340,000人）

### 母子寡婦福祉資金貸付事業

380,027千円

○貸付金元利収入等による母子寡婦世帯に対する修学資金等の貸付

### 後期高齢者医療事業

13,409,442千円

○後期高齢者医療保険料等による広域連合への納付金納付等（被保険者数(年平均) 118,501人）

### 公害健康被害補償事業

103,593千円

○公害対策協力財団等拠出金等による医療費や遺族への補償等（被認定者数(年平均) 1,447人）

### 介護保険事業

77,986,719千円

○介護保険料等による介護サービス・介護予防の実施等(第1号被保険者数(年平均) 272,256人)

### 港湾整備事業

4,087,183千円

○港湾施設使用料等による港湾施設の整備・管理

### 勤労者福祉共済事業

107,355千円

○会員からの共済掛金収入等による給付、厚生事業等の実施（加入者数(年平均) 11,093人）

### 墓地整備事業

156,360千円

○墓地使用料等による墓地（緑ヶ丘霊園・早野聖地公園）の整備・管理

### 生田緑地ゴルフ場事業

482,289千円

○利用料収入による生田緑地ゴルフ場（多摩区）の整備・管理

### 公共用地先行取得等事業

5,390,966千円

○将来、公園や道路などに供する用地を先行して取得

### 公債管理

225,644,163千円

○市債の発行・償還